



2 0 1 9 年 1 2 月 2 4 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

## J R 四 国 連 合 「 第 25 回 定 期 大 会 」

# J R 四 国 グ ル ー プ の 明 る い 将 来 展 望 を 切 り 開 く

J R 四 国 グ ル ー プ 労 働 組 合 連 合 会 ( J R 四 国 連 合 ) は 12 月 18 日、高 松 市 で 「 働 く 仲 間 の 総 結 集 と 人 材 の 確 保 ・ 定 着 を 通 じ て、安 全 ・ 安 心 で 将 来 に 希 望 が 持 て る J R 四 国 グ ル ー プ を 創 造 し よ う ! 」 を ス ロ ー ガ ン に、第 25 回 定 期 大 会 を 開 催 し た。

大 会 で は、加 盟 各 単 組 の 2 0 1 9 春 闘 結 果 や、「道 後 や や」で 働 く 仲 間 の J R 四 国 ホ テ ル ズ ユ ニ オ ン へ の 加 入 な ど、こ の 1 年 間 の 成 果 を 確 認 す る と と も に、J R 四 国 連 合 運 動 の 強 化 や 2 0 2 0 春 闘 を は じ め と し た 2019 年 度 活 動 方 針 を 満 場 一 致 で 決 定 し た。



大 谷 清 会 長 代 行 ( J R 連 合 副 会 長 ・ J R 四 国 労 組 執 行 委 員 長 ) は 冒 頭 の 挨拶 で、「 J R 四 国 グ ル ー プ の 健 全 な 発 展 と 魅 力 あ る 職 場 づ く り、労 働 条 件 と 社 会 的 地 位 の 向 上、職 場 環 境 改 善 を 図 る こ と が J R 四 国 連 合 の 役 割 」 と 述 べ、「そ の 役 割 を 果 た す た め に は、J R 四 国 グ ル ー プ で 働 く 仲 間 の 総 結 集 が 不 可 欠 」 と の 認 識 を 示 す と と も に、「厳 しい 経 営 環 境 に お い て も、J R 四 国 グ ル ー プ の 明 る い 将 来 展 望 を 我 々 で 切 り 開 い て い こ う 」 と 呼 び か け た。

ま た 大 会 に は、四 之 宮 和 幸 J R 四 国 取 締 役 総 務 部 長 や 加 盟 各 単 組 の 会 社 幹 部 が 来 賓 と し て 出 席、J R 連 合 か ら は 尾 形 泰 二 郎 事 務 局 長 と 北 村 公 次 労 働 政 策 部 長 が 出 席 し た。

代 表 し て 挨拶 し た 尾 形 事 務 局 長 は、企 業 に お い て 民 主 的 な 労 働 組 合 と 健 全 な 労 使 関 係 が 如 何 に 有 益 か を 説 いた 上 で、「 J R 産 業 に は 現 在、『離 職』と 『労 働 組 合 不 要 論』と い っ た 大 き な 2 つ の 暗 雲 が 立 ち 込 め て お り、こ れ ら の 課 題 を 解 決 す る た め に は J R 産 業 で 働 く 仲 間 の J R 連 合 へ の 総 結 集 が 不 可 欠 」 と し て、J R 四 国 グ ル ー プ 全 企 業 で の 労 働 組 合 の 結 成 と 未 組 織 労 働 者 の 組 織 化 を 要 請 し た。

な お、役 員 に つ い て は、大 谷 会 長、幸 大 事 務 局 長 ( J R 四 国 労 組 副 執 行 委 員 長 ) を は じ め、加 盟 各 単 組 か ら 副 会 長、幹 事、会 計 監 査 が そ れ ぞ れ 選 出 さ れ た。